

## ISO/TC269に新たに設置された3つの分科委員会の 国内審議団体の引受けおよび国際幹事の就任について

平成28年4月15日  
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、ISO（国際標準化機構）/TC269（鉄道分野専門委員会、議長：鉄道総研 西江勇二）に新たに設置された3つの分科委員会（SC）であるインフラストラクチャ SC、車両 SC、オペレーションとサービス SC の国内審議団体を引受けましたのでお知らせします。このうち、オペレーションとサービス SC については幹事国を日本が獲得し、その国際幹事には鉄道総研 鉄道国際規格センター次長 関清隆が就任することとなりましたのであわせてお知らせいたします。

本年3月、ISO/TC269における3つのSCの設立を受け、鉄道総研は、これらの国内審議団体の引受けを経済産業省 日本工業標準調査会に申請しておりましたが、この度、4月12日付けで承認を頂きました。

鉄道総研 鉄道国際規格センターは、鉄道技術に関する国際標準化活動を一元的に行うことにより、わが国の鉄道輸送のさらなる安全確保と鉄道産業の発展を図り、もってわが国の社会経済の発展に寄与することを目的とし、ISO/TC269 を含む国際規格に関する国内審議団体としての活動を行ってきました。この度の3つのSC国内審議団体の引受けを踏まえ、我が国の鉄道の技術仕様や設計思想を国際規格に盛り込むために規格審議の初期の段階から積極的に関与し主導的な地位の確保に努めるなど国際標準化活動をさらに戦略的に展開してまいります。